

関係者各位

## プランクトン調査結果のお知らせ

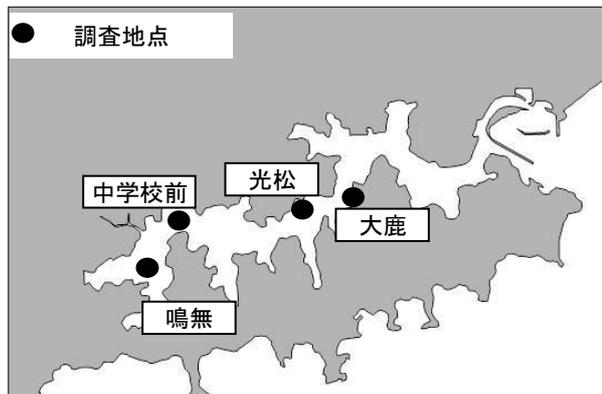
本日、午前10時から浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で1 cell/mL、ケラチウム属が最高で27 cells/mL、ディクチオカ属が最高で2 cells/mL確認されました。また、麻痺性貝毒原因種であるアレキサンドリウム属が最高で4 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

		カレニア・ミキモイ	ディクチオカ属	ケラチウム属	アレキサンドリウム属	珪藻類
鳴無	0m	1	0	4	0	-
	5m	0	0	2	0	-
	8m	0	0	1	0	-
中学校前	0m	0	0	8	0	18,400
	5m	0	0	2	0	3,600
	11m	0	0	4	0	500
光松	3m	0	0	7	0	7,000
	5m	0	0	17	0	4,100
大鹿	3m	0	2	1	4	-
	5m	0	0	27	0	-



### 漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ:  
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ケラチウム属: 100 cells/ml(餌食いの悪化)
- ・ディクチオカ属:  
数千～cells/mL(魚類等のへい死のおそれ有り)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページ及びNABRASでもご覧いただけます。

ホームページ: <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>  
NABRAS: [https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp/red\\_tide.html](https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp/red_tide.html)